市報 とおかまち 9月

（昭和32年6月5日第3種郵便物認可） 定価一部 5円 毎月15日発行 発行所 十日町市役所

今月の納税

固定資産税（第3期）

人口

男	23,945
女	26,072
計	50,017
世帯数	10,866

児童3人以降

月額三千円支給

国の児童手当制度

昭和四十七年一月から実施

児童手当制度は、国会で児童手当法が成立したことにより、いよいよ明年一月から実施されることになりました。これは、児童の健全育成と資質の向上をはかることをねらいとしてつくられたものですが、児童手当の支給対象は義務教育終了前の子ども、世帯当たりの所得制限は、夫婦と子ども二人の場合、年収で三百万円以下の世帯となっています。

新聞報道によると、国会の審議の中で、児童手当の支給対象を義務教育終了前の子どもとすることが決まったとのことです。

この児童手当制度の目的は、児童を養育している人に児童手当を支給することによって、児童の育成の責任にあたる生活の安定をはかるとともに次代の社会をになう人間の健全な育成と資質の向上をはかることを目的としています。

支給を受けられる人と手当の額

十八才未満の児童を三人以上養育している者に対して、三人目以降の児童で義務教育終了前のものについて月額三千円の子ども手当が支給されます。

ただし、その人が高額の所得がある場合には、支給されないことになっております。

昭和四十六年度では扶養親族等五人の場合で前年の収入が二百万円以上であるときは支給されません。

最初の年は五歳未満の児童が該当

なお、支給の対象となる三人目以降の子ども児童は段階的に拡大することとしておりますので、最初の年（昭和四十七年一月～昭和四十八年一月）はこれを満五才未満の児童とし、昭和四十九年四月から昭和四十九年三月までは六才未満の児童に拡り、昭和四十九年四月から義務教育終了前の児童となります。

支給を受ける方法

児童手当の支給を受けようとする人は一月一日から、市社会福祉事務所に申し出て、市長の認定を受けることになります。

認定されると、毎年二月、六月、十月の三回に分けてそれぞれ前月までの手当がまとめて市から支払われますが、昭和四十七年一月と二月分の児童手当は三月に支払われます。

なお、公務員については、国、地方公共団体、三公社において直接、認定および支給が行なわれます。

この子らのために、47年から児童手当がいよいよ支給されます

歩行者も交通ルール守って

交通安全対策会議が街頭指導

市交通安全対策会議（会長春日由三）は、夏の交通事故防止運動の一つとして、去る8月1日から20日までの14日間、交通安全対策会議委員や安全協会委員、市役所幹部などによる街頭指導を実施しました。

これは、交通関係役員幹部を先頭に交通事故絶滅を期そうということで行なったものです。

この街頭指導の際に、十日町ロータリークラブ北ロータリークラブやライオンズクラブなどからご協力いただきました。運転者ばかりでなく歩行者も交通ルールを守って、交通事故など絶対起さないようにしましょう。

歩行者に交通ルールを指導している春日市長

老人に健康と幸せを

医療費の助成制度スタート

市は老人の健康と福祉の増進をはかるため、市内に住む七十五才以上の高齢者を対象に療養費の一部（二割）を助成する高齢者の医療費助成制度をつくりました。

この制度による助成は、昭和四十六年四月一日以後の医療費から適用し、助成の対象となる医療費は、病院、診療所などで保険証を使って診療を受けた場合の外来医療費（薬局薬剤、あん摩、はり、マッサージ等の治療費を除く）その外来療養の二割が助成されます。

助成の方法

医療費の助成を受けようとする者は、保険証に添付した一部負担金受療証明書に支払い、日常用（市社会福祉事務所、各出張所

助成対象とならない医療費

つぎの医療費は助成の対象となりません。

一、第三者行為による医療費（交通事故等）

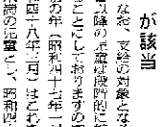
二、生活保護法の適用を受けているものの医療費

三、わたくし老人医療費助成事業の対象となった医療費

四、その他法令による公費負担による医療費

申請の期限

医療費の助成を受けようとする者は療養を受けた月から一年以内に申請してください（一年以上経過した場合は無効）その他不明の点は市社会福祉事務所にお問い合わせください。



赤い羽根共同募金にご協力を

赤い羽根共同募金運動は、皆さまの暖い善意で昨年は目標額二百八十万円に達することができ、この尊いお金は、市内の社会福祉活動を進める上に大きな役割を果してまいりました。

ご協力いただいた皆さんに対して厚くお礼申し上げます。

本年も二百八十六万三千円の目標額を定め、十月から募金運動を開始します。

この共同募金運動にみなさまの絶大なる善意を寄せくださいますようお願いします。

なお、お寄せいただいたお金は、善のために使わせていただくことはできませんので、ご了承願います。

昭和四十六年度共同募金の内訳（目標額、二百八十六万三千円）

配分内訳	
県共社会福祉協議会	六十二万三千円
市社会福祉協議会	二百二十五万円

白社会福祉協議会では配分金受けたものを次のように実施させていただくことに決定されております。

・市全域にわたる福祉活動に　五十三万三千円

・市の住民福祉活動に　五十八万七千円（老人クラブの育成、施設に入れない住宅の住宅改善等）

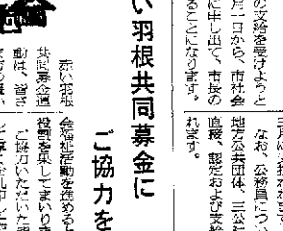
・地域の福祉推進活動に　四十五万円（子供の遊び場、婦人保育所、心配ごと相談所等）

・すこやかな子ら援護会に　六十万円

《洗浄散水車を配置》

市は去る8月13日、ニッサン780型洗浄散水車を269万5千円で購入、清掃課に配置しました。この散水車は、6トンの水を満載し、前方のふん射ポンプで道路を洗浄し、後方で散水できるもので道路の洗浄と散水に威力を発揮しています。

【写真は洗浄散水車】



雪まつりの「テーマ」募集

（会のテーマ（例）（昭和四十七年二月十一、十二、十三日の三日間）

この日町の雪まつりは冬の行事として、広く全国に知られていますが、今後、皆さんに親しまれる雪まつりにするため、つぎの要領により雪まつりのテーマを募集いたしますので、多数のご応募をお待ちしております。

なおくわしいことは、市商工課にお問い合わせください。

（電話七　三一一一番）

一、内容　明るい雪国の生活と繁栄、産業観光地の開拓を象徴するもの（例・力強い雪

二、応募方法　官製はがきに住所、氏名、年令を忘れず記入

三、締切り　昭和四十六年九月

税金一口メモ

市県民税の特別徴収制度

市町村民が指定した事業所に勤務している個人の市県民税を6月から翌年5月まで毎月給与の支払いをする際徴収して、翌月の10日までに納めていただくもので、税の徴収方法の一つです。

異動報告書の提出は忘れずに

市民税の特別徴収義務者で、退職、転職、やめた人等になった方があるときは、提出してください。税務課にご連絡をおかけすることもあります。

連想ゲーム公開録画

市放送NHK新潟放送局は、市民会館開館記念行事の一つとして、NHK土曜スペシャル「連想ゲーム」の公開録画を行なう予定です。

国をつくるのとおり行ないますが、往復はがきでNHK新潟放送局放送部「連想ゲーム」係へ応募申し込みください。

・申込の締切りは十月十五日（金曜）までです。

・日時　十月二十四日（日）午後五時四十分から七時十分（午後6時開場）

・場所　十日町西民会館

暴走運転をやめて！

八月は特に夜間における飲酒運転、無免運転による事故が増加し、一月は師の走るといわれる年の三倍の六人、負傷者は四二十七人（昨年同期四二人）に達しました。

最も大きな原因の一つに青少年の暴走運転があります。

今後青少年の暴走運転非行について、保護者はもとみなさんのご協力を願います。

旧金鵄勲章叙賜一時賜金受給者に銀杯が贈られます

昭和十五年四月二十九日付旧金鵄勲章一時賜金受給者で現在生存している新潟県受給者（ただし勲章受給者が昭和三十九年四月二日以後死亡しているときは、死亡した者の遺族もこの受給の対象）に銀杯が贈られます。

勲章受給者は申請書に所定の事項を記入し署名捺印のうえ市社会福祉事務所へ提出願います。

（申請用紙は市社会福祉事務所に備え付けてあります。）

土木工事入札結果

市の工事

八月二十四日

▽手都宮二号橋梁新設工事（二次工区）

落札者（株）中野鉄工業　落札額　一百二十五万円

八月二十九日

▽川治跨河橋梁改良工事（落札橋梁設計三工区）

落札者（株）オリエンタルコンクリート

落札額　二七百四十万円

入札結果八月四日

▽吉田一号線舗装改良第一種工事（吉田北会六工区）

落札者　柳土建　落札額　九七百万円

▽春日町三、六付属舗装新設工事（春日町三工区）

落札者　中野建設（株）　落札額　二百万円

毎月十日は無火災の日
市民ぐるみ火の用心
十日町市消防本部・十日町市消防後援会

もりあがった社会福祉大会

市民福祉を高めるために

去る八月二十四日午前九時から、三田ナラ「母子福祉部長」から「みんなで支える社会福祉」について、庭野国吉「身体障害者の現状について」、また在校生代表の「おたいの幸せ市町村」をスローガンに、「福祉の向上を高めよう」をメインテーマを掲げ、十日町市社会福祉大会が南工業高校で開かれました。

これは、市社会福祉協議会が主催して行なったもので、関係団体約三百人の人達が集まりました。

大会は式典のもと社会福祉功績者についての表彰式があり、つぎの吉氏の講演があり、最後に市社会福祉事務所の研究協議のまとめがありました。

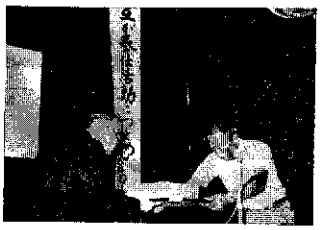
宮内喜平「老人の特質」、中林フミ「施設での一日」、長谷川敏雄「親比べ」実行する喜び、明るい未来を築こう

なお表彰はつぎの方が社会福祉事業の推進に貢献したということで表彰されました。

▽感謝状　団体　市議会（高橋）

個人　渡辺栄七（吉田町）、内藤直蔵（役木）、庭野与一（宮内）、（敬称）

▽感謝状　西郷導子（吉田町）　池田ハルキ（四日町新田）　根津ネイ（土市第一）



表彰を受ける庭野さん（赤倉）

9月休日当直医

19日　庭野医院　神明町　電話 2—2711番

24日　大島医院　川原町　電話 2—2957番

26日　金城堂医院　西浦　電話 2—3276番

県の指定文化財となった四日町神宮寺の観音様（四）

観音堂に金剛力士像、仁王像が奉納された吉月候日知が長野県善光寺に参詣し、その巨大な寺門を見て驚き、ひそかに観音堂の山門建立を発願しました。

和尚は善光寺から帰ると、出雲崎の住職招かれ、寺建設委員会を開催しました。

しかし観音様は長野県善光寺の住職招かれ、寺建設委員会を開催することになり、山門建立の発願者吉月候日知はとうとうなくなったのです。

ところが一方、神宮寺の西出守山氏が（のちに）利益がなかったと真摯を詰めたとき、当時総部和尚のあと今の住職になった真言宗豊山派十三世となっていた海雲義秀和尚が、山門の設計図を見せてそのいわれを語り

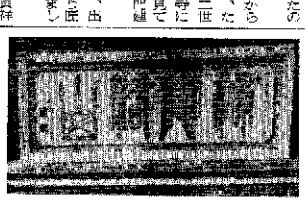
が一寸しか建っていなかったのです。

この仁王像が奉納されてから十三年後、一七五七年の秋、ちょうど四日町の長野県善光寺の二十世吉月候日知が長野県善光寺に参詣し、その巨大な寺門を見て驚き、ひそかに観音堂の山門建立を発願しました。

和尚は善光寺から帰ると、出雲崎の住職招かれ、寺建設委員会を開催しました。

しかし観音様は長野県善光寺の住職招かれ、寺建設委員会を開催することになり、山門建立の発願者吉月候日知はとうとうなくなったのです。

ところが一方、神宮寺の西出守山氏が（のちに）利益がなかったと真摯を詰めたとき、当時総部和尚のあと今の住職になった真言宗豊山派十三世となっていた海雲義秀和尚が、山門の設計図を見せてそのいわれを語り



とり組み具体化に乗ぜられました。

真言宗豊山派総部の天下を発、まず具体的にその企画をするに当ったのです。まず初めに山田氏を招いて山門建立の趣旨を説明するとともに各方面に協力を求めました。

「地元これを聞くものはどうぞ」

「ぜひ」

「ぜひ」

「ぜひ